

みなみさんりく 議会だより



令和6年8月1日発行

特集

そうだ、傍聴へ行こう

P2



《表紙》

入谷地区で開催された家庭ビニール
バレー ボール大会の様子。
5年ぶりの熱戦に入谷小学校の
体育館が揺れました！

ベイサイドアリーナ設備改修	——	〈議案審議〉 P 4
精力的に県外視察へ	——	〈議会のうごき〉 P 4
定額減税、周知に課題	——	〈補正予算〉 P 5
ここが聞きたい！	——	〈一般質問〉 P 6
6月定例会議	——	〈議案一覧〉 P 14
陳情・請願	——	P 14
まちづくりへの提言	——	〈委員会報告〉 P 15

次回は
9月定例会議

そうだ、傍聴へ行こう

みなさんこんにちは。いつも議会だよりを見学（傍聴）していただきありがとうございます。突然ですが、今回の特集は、議場や議会の傍聴について、詳しくお届けします。



13人の議員が
様々な議案を
審議しています。



菅原辰雄 副議長



Q 誰でも見に行っていいの？
A どなたでも、自由に傍聴できます。
お一人でも、複数でも大丈夫です。

※出入口は2か所あり、ひとつはバリアフリーです。



三浦清人 議員



佐藤雄一 議員



今野雄紀 議員



須藤清孝 議員



村岡賢一 議員



高橋尚勝 議員



及川幸子 議員



阿部司 議員



佐藤正明 議員



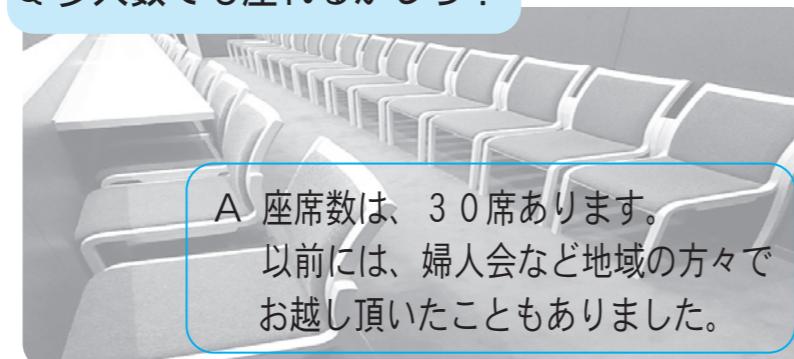
伊藤俊 議員

Q 面倒な手続きが必要なのでは？
A いっさい必要ありません。

Q 傍聴のルールが煩わしいとか？

A ルールはありますが、一般的なマナーを守れば大丈夫です。

Q 多人数でも座れるかしら？



A 座席数は、30席あります。
以前には、婦人会など地域の方々でお越し頂いたこともあります。

Q 出入りのタイミングがわからないんだけど？

A いつでも大丈夫です！出たり入ったりは、ご自身のタイミングでOKです。

6月定例会議は4日から開催され、7名の一般質問から始まり、志津川中学校やベイサイドアリーナの改修工事、定額減税にかかる補正予算などの審議が4日間にわたり行われました。

次の定例会は、9月3日に開会予定です。
是非一度、議会の見学にお越しください！

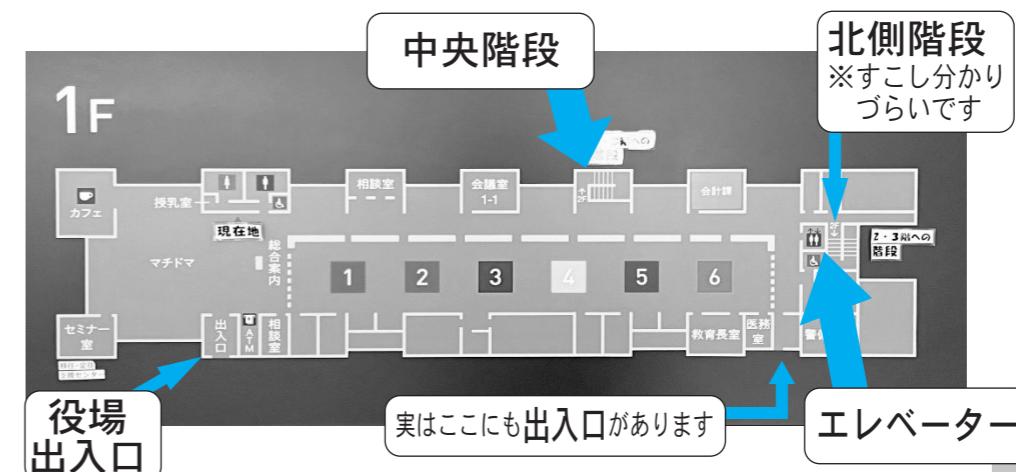
役場3階、議場にてお待ちしています！

Q 議場はどこにあるの？

A 役場本庁舎の3階にあります。

役場本庁舎には…

階段が、中央と北側に2か所あります。
北側には、エレベーターもありますよ。

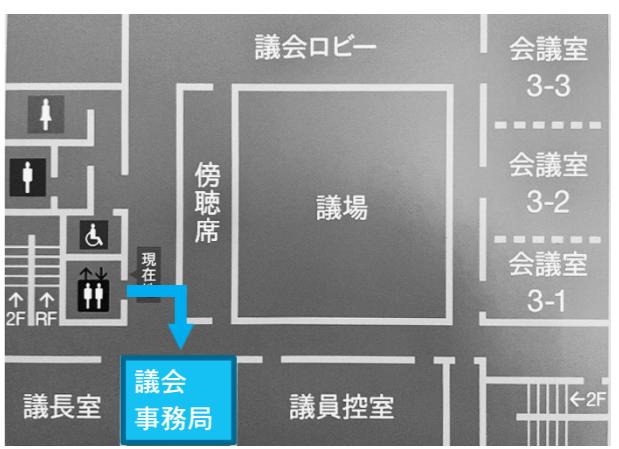


議場へはエレベーターが便利です！

『それでは、3階へ行ってみましょう！』

エレベーターを降りたら、右側にある事務局へ声をお掛けください。

やさしい職員が傍聴席まで
ご案内いたします。



ペイサイドアリーナ設備改修

トイレ・エアコン改修などに2億3,650万円

A black and white photograph of a shower stall. A white vertical sign with the text "使用中止" (Use Stopped) is attached to the shower curtain. The shower area is made of dark tiles, and a hand is visible on the left edge of the frame.

定額減税、周知に課題

一般会計総額は 118 億 4,100 万円に



正補予算

6月定例会議

今補正においては物価高騰対応としての臨時交付金支援と、東日本大震災交付金の返還及び今春の人事異動に伴う整理調整を行うものがありました。

問 (今野雄紀議員) 前年度末までに定年未達で退職した人数と今年度採用した人数は。

答 退職者は5名。今年度の新規採用は15名。

問 (後藤伸太郎議員) 現在の業務量と人員バランスが不調和では。

答 行政改革を推進しながら業務の質と量の適正化を図る。

問 (三浦清人議員) 当町にも技能実習制度を活用した外国人が多数来町しているが短期で移動してしまう。より有効的な施策は。

答 外国人の就労目的が労賃取得になつていて国内外を問わず影響が生じている。賃金等には言及できないがイベント等を通じた交流などで親交を深める努力はしている。

トイヤレ シヤ「ア」
エアコンなどが改修
されます。

答 今回とは別に改修す
る予定である。

問 (及川幸子議員) 文化
交流ホールの可動イスの
改修は。

今後さらに
可動イスの修理も

問 (伊藤俊議員) 災害時の拠点として整備してほしいが。

答 避難所等の拠点施設でもあり、今後も必要な対応を行う。

共に改修する
問 (三浦清人議員) 入札執行は会計課で担当しているのか。最低価格を下回つて入札された場合の扱いは。
答 会計課長が入札執行している。最低制限価格を下回つた場合、従来と同様失格となる。
問 (伊藤俊議員) 今後の生徒数減少を見込んだ改修か。

問 (及川幸子議員) 工事に伴う騒音対策は。主な工事は夏休みや土日等に行う。授業への影響がないよう配慮する答 (今野雄紀議員) 生徒教職員用トイレは一緒に別々になつてある。



農政転換

農政転換には担い手が納得する国策が必要と思うが。

QRコードから一般質問の動画が見られます。

食料危機に対応する農政の考え方を伺う

町長 地域の実態を踏まえながら話を進める

- 問 農業経営の現況は、当町における耕種別農業経営の現況は、
- 答 水稲が43%で畑地が57%である。
- 問 耕種別農業経営の主な歴史は、
- 答 戦後の食料不足から水稲主体の経営が生産技術の向上と米の消費減退とで近年では過剰になり減反調整で種々の取組みが行われている。
- 問 今国会において「食料供給困難事態対策法」が成立したが内容は、
- 答 国際情勢等で国民に食料が行き渡らない場合に国による増産指示が認められる制度である。
- 問 今改正で非協力者には20万円以下の罰金が科せられることになるが、
- 答 食料調達の取組上穀



我が家でも資産形成考えてみるか

金融教育は子供・成

問 今後も追及すべき

答 必要であるが犯罪も多発していることも事実であり、今後は充分な金融知

※本文は、原文のとおり掲載しています。

長期戦略

町長 今後は金融知識を深めること

物増産計画の非協力者に

に対する罰則金である。

金刑が適用になるが、

場合は対象外となる。

- 1 阿部 司 議員……7ページ
 ①食料危機に対応する農政の考え方を伺う
 ②金融教育の対応について伺う



- 5 今野 雄紀 議員…11ページ
 ①広範な交通弱者の通院・買い物など足の確保の満足度は



- 6 伊藤 俊 議員……12ページ
 ①スポーツツーリズムの展開について
 ②デマンド交通のこれから
 ③地域産業振興のための基盤強化



- 7 及川 幸子 議員…13ページ
 ①住宅再建が減り関連仕事に危機迫る
 ②町内の道路網整備について
 ③ヤングケアラーへのサポートについて



- 4 佐藤 雄一 議員…10ページ
 ①人口減が消滅可能性自治体を生むと言われたが
 ②道路・護岸の変化の確認対応は大丈夫か

一般質問

ここが聞きたい！

一般質問は年4回の定例会議でのみ
 一問一答方式で
 1人90分の制限時間で行われます。
 議員からの通告によって行われるため
 町政全般について自由度の高い議論が展開されます。

今日は
 7人の議員が 16件について
 行いました。

「各議員の質問内容」

各議員の一般質問の動画が見やすいよう、それぞれのページにQRコードを掲載しています。お手元のスマートフォン等でカメラを起動し、QRコードを読み込み、再生すると、その議員の質問の時間からご覧いただくことができます。

- 問 今後も追及すべき
- 答 必要であるが犯罪も多発していることも事実であり、今後は充分な金融知識を深め将来設計を検討することが求められる。

化石を活用した町おこしを

町長 施設整備は財源が課題



教育×観光

民間団体 Hooke (ほっけす) と連携して家族連れを呼び込みましょう。

QRコードから一般質問の動画が見られます。

歌津地区では学術的価値の高い化石が多く見つかっている。展示や保管の状況は。

答 (教育長) 歌津総合支所内に化石展示室を設け、町内の代表的な化石をできる限り集約して展示しているほか、管の浜の魚竜館には魚竜化石が現地保存されている。

答 (教育長) 歌津に誘客する施設整備はしたいが、財源が見つからない。新設の一部手前、既存の展示室の改修等を考えたい。

答 (教育長) 図書などをさらに充実させ、学習の場としても活用したい。

問 町内の小中学校では化石についてどのように学習をしているのか。

答 (教育長) 町内すべての小学6年生が、ふるさと学習会の中で展示室の見学をおこなっている。

問 我が町ならではの観光コンテンツとして人気を博している化石の発掘

見学をおこなっている。

問 歌津に人を呼び込むアイ

歌津に人を呼び込むアイ

歌津に人を呼び込むアイ

歌津に人を呼び込むアイ

震災遺構

町長 意見交換会の内容を踏まえ、町で管理していく



新種発見のチャンス！

「旧防災対策庁舎のこれからを考える意見交換会」では、どのような意見が聞かれたか。

答 70名以上の出席があつた。残す意義はあると

いう意見や、町有化決定は不意打ちだという声などがあつた。

答 作成した議事録は公

開する予定。

答 要望があれば開催したいが、行政主導だと自由な意見が言いづらいのではないかと感じた。

答 他に「三陸道の交通

安全について」も質

問を行いました。詳

細は、上記QRコードからご覧ください。

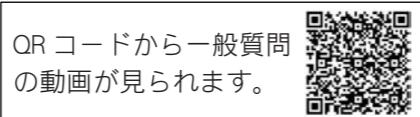
部活動環境に柔軟な対応を

教育長 生徒の価値観や学びの多様性に合わせ進めていく

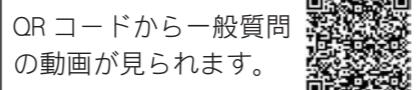
地域移行

子どもたちの気持ちに、町はどう答えるのか。

QRコードから一般質問の動画が見られます。



QRコードから一般質問の動画が見られます。



問 学校教育における部活動の意義と目的は。

答 教育活動の一環であり、豊かな人格形成において、教育的意義は高い。

問 運動系部活動と文化系部活動の割合は。

答 運動系は多数あるが、文化系は吹奏楽のみ。

問 多様なニーズに合わせて、文化系の部活動を増やせないか。

答 部活動設置という考え方ではなく、自由に活動できるよう、任意加入制の導入を検討している。

問 地域移行の現状と課題は。

答 他地域の先進的な取り組みの情報収集に努めており、具体的には進ん

でない。受皿の整備、人材の確保が課題だ。

問 いざれ学校から部活動はなくなるのか。

答 最初は休日の部活動から取り組み、おおむね完了の後、平日も移行する。

問 部活以外に所属し活躍している子供たちが増えている。一方で、部活の参加機会が少ないのに

答 ユニフォーム等の道具を揃えなければならない現状がある。家計負担を考慮し柔軟な対応は出来ないか。

答 部活動が全てではない。任意加入制の導入で環境を変え、子供たちや家庭のニーズに合った活動の推進を可能にして行

く。

答 0メートルあり、工事費は1,400万円ほどか

かる。事情があり今は話せないが、今後交通量が増える。費用対効果も含めその後の対応になる。

問 当該路線は国道より路面が低い。利便性を考慮し対応してほしい。

答 時期が来た際には、

そういう対応をせざるを得ないだろうと思つてい

る。

高校通学路

町長 状況に応じて、必要な対応を講ずる

路面の傷みがひどい。今後の対応は

局所的な降雨により冠水するが原因は。

答 水尻川バック堤防の整備により、水のはけ口

が限られ一時的に滞水する。県と協力し、排水側溝等の清掃等を続ける。

問 今後、廻館線を改修する予定はあるのか。

答 路線の延長が約40

0メートルあり、工事費

は1,400万円ほどか

かる。事情があり今は話せないが、今後交通量が増える。費用対効果も含めその後の対応になる。

問 当該路線は国道より

路面が低い。利便性を考

慮し対応してほしい。

答 時期が来た際には、

そういう対応をせざるを得ないだろうと思つてい

る。



ホントにやりたい部活動は？



ホントにやりたい部活動は？

人口減が消滅可能性自治体を
生むといわれたが

田長 晩内の若年層の定着と出生率の向上はかかっている

A black and white photograph of a middle-aged man with short, light-colored hair, wearing a dark suit, white shirt, and striped tie. He is standing at a podium, looking slightly to his left with an open mouth as if speaking. Two microphones on stands are positioned in front of him. The background is dark with a vertical striped pattern, and a small white device is mounted on the wall to the right.

人口減対策

本当に負担がかかるないようにしないと。

QR コードから一般質問
の動画が見られます。

問 現在の各年代の内訳は。

答 総人口11,659人に対し18歳未満が全体の11%19～29歳が8%・30～69歳が49%・70歳以上が32%である。

問 若年層の成婚率を上げる工夫の施策は。

答 町内の若年層の定着と出生率の向上を成し遂げるかにかかっている。

結婚後の生活環境や経済的な不安を取り除くような施策をはじめ、妊娠、出産、子育てと切れ目のない支援の充実が必要だ。

問 人口減少による空き家対策は。

答 移住・定住対策の枠組みの中で、空き家バンク制度の取り組みを行つ

答　急速に進む人口減少や、行財政運営がより一層厳しさを増す事が予想される中、将来の世代に大きな負担を残すことなく、※P D C Aサイクルによる公共施設等マネジメントに庁内横断的に取り組んでいく。

第2期総合戦略に掲げた
施策を中心として、人口
減少対策を実施していく
問 復興住宅の空き室と
人口減少対策への活用は
答 住宅に困窮する低額
所得者に対して低廉な家
賃で賃貸する住宅であり
公営住宅法の趣旨に違反
しない範囲で入居者資格
を拡大し、町外単身移住
希望者の入居を可能とす
るなど、空き戸対策を講
じこれからも住宅事情に
合わせ入居者資格拡大等
を引き続き検討していく
問 公共物の維持管理は
のちの住民に負担が増大
することなく運営ができ
ている。今後においても

道路・護岸の変化	町道護岸の管理
<p>町長　日常的な 必要な対応</p>	<p>問　道路・護岸等に変化 が見受けられるがそれらの確認と原因調査と対応 は。</p> <p>答　頻発化する豪雨災害 による河川出水により、 河床が洗堀、護岸基礎の 露出、支持力が著しい箇 所も見受けられたことか ら引き続き日常的な巡査 点検による確認を行い必 要に応じ対策工を実施し ていく。</p>

※	P 計画	D 実行	C 評価	A 対策・改善	検証型プロセスを循環させマネジメントの品質を高めよう	という概念。
---	---------	---------	---------	------------	----------------------------	--------

広範な交通弱者の通院・買い物など足の確保の満足度は

町長　全ての方々に満足な路線は非常に難しい

荒唐無稽

°○○ BRTを柳津から石巻への直結は「荒唐無稽な質問だ」の答弁に哀しくなった。心が折れた。

QR コードから一般質問
の動画が見られます。

問 交通弱者の通院、買物、用足しに十分対応できているか。

答 不満のある方、満足している方もいる。

問 デマンドバスの運営に、トヨタさんの基金が今年度までだが。

答 町の負担金700万円以外に、いろいろ県の補助金など模索している。

問 今後の展開は。

答 歌津・清水の流れから荒砥線を年内に運行する。デマンドバス運行は自治体版ライドシェアに近いと考えている。

問 ライドシェアという制度は、全面解禁、規制緩和が進めば、林際のリーシュアリングのようになり、コミュニティ醸成含め、

イドシェアのケルーフができるば、コミュニティ形成になるのではないかに考えるものだ。

問 もつとBRTを活用して住民の足の確保は。

答 歌津地区は同じ考え方でスタートしたが、利便性が上がらなかつた。

問 戸倉など駅から神割までシャトルバスのような運行で利便性の向上は単純にはいかない。

答 BRTの支払い部分などをネックになる。

問 気仙沼線BRTを石巻へ直行の必要性は。

答 BRT専用道化なんか。一般道を利用するのかBRTは三陸道を走れないと。一般道だと気仙沼線

充分住民の足として活用
が将来的にできるのでは
ないか。

の範疇から外れる。もう少し調べてから可能なのか質問すべきで、このアイディアは荒唐無稽な託答だ。

その時こういう発言があれば可能性があつたかも私は今聞いて残念だ。まだ基本設計段階の時に話してもらつていれば、違う展開、可能性はちよつとあつたかもしねりない。



全面解禁、規制緩和でライドシェアも活用してコミュニティを

総務産業建設 常任委員会

令和6年4月23日、著しい気候変動に対する、町内における農業および漁業の現状を把握するため、現地調査を行った。



ネギ農家の現地調査の様子

民生教育防災 常任委員会

令和6年5月16日、京都府与謝野町ならびに宮津市にて、いじめや不登校、要保護児童に関する取り組みについて現地調査を行った。



行政視察の様子

環境変化に多くの課題

調査の概要

町内にてネギの生産を行っている2団体からの調査では、昨年の猛暑による生産への影響は、事前調査と同様に厳しい現状であり、課題解決に向け関係機関と連携し取り組んでいる。

水産業では、1月と2月に甚大な被害をもたらした南岸低気圧による影響などについて、各漁協支所から聞き取り調査を行った。多くの懸念があったワカメ・メカブについては、収穫期間中の調査であったため、現況報告によるものであったが、過

去に類を見ない状況で困惑しながらも現状を乗り切っている状態であった。様々な説明から、養殖の生産量、漁船の漁獲量ともに減少傾向であり高水温や気象変動の影響は非常に深刻であった。

平均気温および平均水温の変化により、生産地域が北上傾向にある事を踏まえ、関東圏に焦点をあて、当該地域の現状と対策を調査検討する必要がある事から継続調査とする。

精度の高いアセスメントを

調査の概要

与謝野町では、児童生徒自身がアンケートに答える形式の学級満足度調査を導入し、結果を分析することで子どもたち一人

ひとりに合わせた精度の高いアセスメントを実現しようと取り組んでいた。また、キッズステーション事業では、児童が自由に利用できる安全・安心な居場所づくりのため、地域と行政が一体となって、空き家などの多様な地域資源を活用し、子育て支援の新たな担い手創出に成功していた。具体的には、子どもの居場所づくり等の事業を実施する団体に対し、上限60万円

の補助金を交付する「緩やかな学童保育」と呼べるものだが、実施団体は当初の3団体から8団体に増え、しかもそのすべてが地域から自主的に声が上がったものであった。

これら調査結果を当町での事業化につなげるため、さらに調査を継続する。

6月定期会議 議案一覧 25件

(報告4件・同意9件・条例3件・工事4件・財産1件・委託1件・予算2件・発議1件)

報告 報告第 1号	町税の条例の一部改正について専決処分の承認 (1) 定額減税について規定整備 (2) 固定資産税の負担調整措置の継続 (3) 地方税法改正に関する規定の整理
報告 報告第 2号	国民健康保険税条例の一部改正について承認 (1) 後期高齢者支援金等に係る課税限度額の引き上げ (2) 税の軽減措置について軽減判定の算定引き上げ
報告 報告第 3号	令和5年度一般会計繰越明許費について繰越計算書の承認
報告 報告第 4号	令和5年度一般会計事故繰越しについて繰越計算書の承認
同意 同意第1号～	農業委員会の委員の任命について同意 →P5 同意9号 (新規3名・継続6名 任期は令和6年7月20日から3年間)
条例 議案第 1号	町税条例の一部改正 (地方税法改正に伴う雑損控除適用対象特例の設置)
条例 議案第 2号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正 (事業所等における職員配置基準の見直し)
条例 議案第 3号	特定復興産業集積区域内における固定資産税の課税免除の一部改正 (1) 対象設備の取得期限の延長 (2) 課税免除対象者の変更 (3) 対象となる計画認定期間の変更など
工事 議案第 4号	志津川中学校トイレ改修工事について、志津川建設株式会社と1億5,400万円で工事請負契約締結。工期は令和7年2月20日まで。→P4 (志津川中学校校舎内、屋内運動場、柔剣道場のトイレ改修工事)
工事 議案第 5号	スポーツ交流村整備工事について、旭洋設備工業株式会社と2億3,650万円で工事請負契約締結。工期は令和7年2月20日まで。→P4 (ペイサイドアリーナのトイレ改修や空調設備等の改修工事)
工事 議案第 6号	町道平磯連絡線道路改良工事を、遠藤・佐千代JVと612万円増額し1億5,291万円で変更契約締結。工期は令和6年6月28日まで。
工事 議案第 7号	石浜地区防波堤整備工事を、(株)阿部伊組と3,752万円増額し、1億3,377万円で変更契約締結。工期は令和6年9月3日まで。
財産 議案第 8号	町有林樹木の売払いについて (大船沢、黒崎、蛇王、上沢前、上沢、石泉の町有林樹木を売却)
委託 議案第 9号	町有林樹木の直営生産事業代行委託について (委託先は南三陸町森林組合)
予算 議案第 10号	一般会計補正予算 (第1号) →P5
予算 議案第 11号	国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)
発議 発議第 1号	町長の専決処分指定事項の一部改正

以上の25件についていずれも原案可決となりました。

請願・陳情の受理状況

議会では、町民の方や町外の方からの陳情などを随時受け付けています。

陳情書

- ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情

以上の陳情については、議員に配布しました。

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。
投稿お待ちしています!! (400字程度)

「大東亜戦争時の思い出」



志津川沼田 小松 和明さん

昭和十六年十二月小学四年朝校庭でアメリカ、イギリスと南太平洋で戦争が勃発したことを見た。学童皆で聞く。素足で下駄ばかり少し寒く感じた。十九年ごろには戦況も厳しくなり、二十年七月仙台大空襲に見舞われ保呂羽山が夜空に赤く浮かんだ。

翌日仙台が焼け野原になつたと聞く、志津川にも空襲警報が鳴る、自分達は授業中で皇陛下の写真を胸に抱き五人で前後を守り裏山へ退避、警報解除まで無言で身をひそめる。二回目は家族で権現山へ走り沢に入ったそこには大勢の人たちもいた。鳥居の所で町の方を見て、いたその時西の方より数機来襲内一機のエンジン音が響く、水尻の山より白煙が上がった。三回目の空襲は大森造船場上空を旋回、

窓越しに見た銃撃音がすごかつたことを覚える。八月十五日ラジオで終戦の放送を聞く、軍国少年達は負けたことを信ずせず黙々と防空壕を作るその場の八人ほどの少年たちは泣いた。少年たちは一日遅れの終戦、二十一年春高等科二年卒業。

今はみな平和な生活を送っている、これからも高齢者に寄り添つた行政であつてほしいと思う。

議会から

子育てもとても大事ですが、今まで頑張つてこられた高齢者の皆さん方への安定した福祉の充実も必要と考えます。我々議員も両立できるよう今後も頑張つてまいります。

ライブ映像配信中!

南三陸町議会 議会中継

会議名一覧 条件検索 表示設定 動作環境

令和6年度6月会議 - 06月07日 本会議

会議録署名議員の指名、議案審議、閉会（散会）

音量内容

再生

会議名一覧へ戻る



▲お知らせ

次回の本会議は9月開催の予定です。

議会開会中はパソコン・スマートから、リアルタイムでご覧になれます。



議会広報常任委員会	伊藤 俊
委員長	後藤伸太郎
副委員長	須藤 雄一
委員	佐藤 清孝
伊藤 阿部 高橋 尚勝	俊 司

今年は南三陸の夏の味「ホヤ」が大不漁。南三陸町の夏の太陽と緑の山々を連想させる「ホヤ酢」が食卓にならびしい夏です。すこしずつ自然環境が変化し、季節のごちそうにも変化が生じています。「食べる」とは生きることで、未来へ、地域の食文化を継承すること、食の大切さを伝えること、農漁業の大切さを伝えていくことが難しくなっています。議会としても持続可能な地域産業の在り方を今後も町民の皆さんと共に考えていくたいと思います。